

「電波の日」中国総合通信局長表彰

1 個人

山崎 浩介 様

（元 山口放送株式会社 専務取締役）

地上デジタル放送の難視対策やFMラジオの整備にあたって、実現困難とされていた同一周波数放送波中継の礎を築くなど、放送分野の発展に多大な貢献をされました。

2 団体

第六管区海上保安本部 水島海上保安部 様

（代表：部長 田添 太志 様）

海上における無線通信の重要性を深く認識し、不法無線局を排除するための取締りを積極的に実施し、電波利用の秩序維持に多大な貢献をされました。

国立大学法人広島大学 様

（代表：学長 越智 光夫 様）

中国地域の他の大学や研究機関に先駆けて5G技術と関連する様々な研究が行える環境を多くの研究者に提供し、地域の電波利活用の発展に多大な貢献をされました。

独立行政法人国立高等専門学校機構徳山工業高等専門学校

クリプトクロム^{フォー} 4 様

（代表：代表者 河島 悠太 様）

耐ノイズ性が高く、かつ、ビームフォーミングが可能な高利得マグネチックループアンテナの研究を行うなど、電波技術の発展に多大な貢献をされました。

倉敷市 様

（代表：市長 伊東 香織 様）

G7倉敷労働雇用大臣会合での電波監視体制の構築や公共安全モバイルシステムの技術的実証に協力され、電波行政に多大な貢献をされました。

鳥取県水産試験場 様

（代表：場長 石原 幸雄 様）

鳥取県無線漁業協同組合 様

（代表：代表理事組合長 景山 一夫 様）

漁業無線のデータ通信機能を活用した潮流情報収集システムを構築し、漁業者への情報提供を行うなど、電波利用の普及発展に多大な貢献をされました。